

「邪馬台国 それは、、、の地に」

55年に渡るライフワークの邪馬台国の研究を
遂に、自分自身で自社から刊行(書籍化)

A5判 全12章 704頁(未稿有り)

著者=————(ミツイカズヒト 天川勝豊)

発行者=天川勝豊

発行所=自社((有)学修院)

内容

第三章=郡使は二元制 邪馬台国新聞に投稿中

深読みをすれば二元制は見えてくる

第四章=方向違いを検証する

東南なのに東北東を是認するこの不可解さ

思い込みで、理論無き空説で方角を捻じ曲げてはならない

魏志倭人伝に方向違いはない

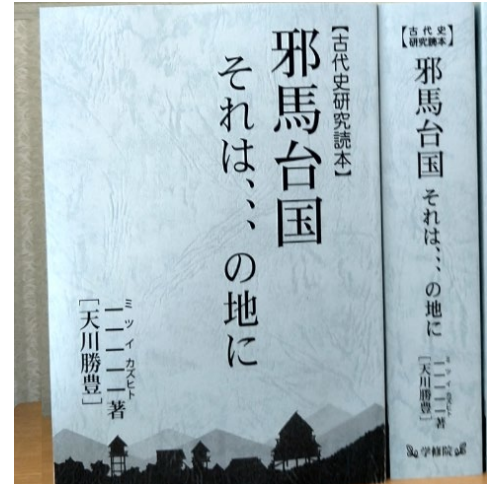
第七章=対馬海峡渡海を科学的に分析する

なぜ「瀚海」か ほぼ全員の識者が説明できぬ故に沈黙する瀚海

瀚海を語れぬ者に邪馬台国を語る資格なし

第九章=邪馬台国 それは、、、

邪馬台国を比定する



※ 本書は書店販売せず ※3,600+税

※ お申し込みは直接当社へ TEL・FAX=050-1247-3842 送料無料